

# 生体情報論演習

## - PowerPoint の使い方 -

2011. 4. 22.

京都大学 情報学研究科 杉山磨人

# 演習の進め方

- 4月22日(今日)
  - PowerPointの使い方
  - 課題出題
- 5月6日(次回)
  - 課題を進める
- 締め切り 5月12日18:00
  - メールで提出: (at)は@  
mahito+seitai(at)iip.ist.i.kyoto-u.ac.jp
- 5月13日～
  - 1人2回前で発表する

# PowerPoint の用途

- 人前で発表する(プレゼン)
  - 研究室のセミナーで, 自分の研究を発表するときを使う
  - 学会で自分の研究を発表するときを使う
  - 会社で自分の企画を説明するのに使う
- 自分のメモ用として使う(ノート)
  - 考えをまとめるのに使う
  - レジюме, 資料などの作成に使う
  - 論文の図などを描いたり, レイアウトしたりするときを使う

# 概要

1. 箇条書きでまとめる
2. 背景を設定する
3. マスタを利用する
  - タイトルの大きさ
  - フォントの設定
4. オブジェクトを配置する
  - 形, 色, 線の太さ
5. アニメーションを使う

# 箇条書きでまとめる

- 長い文は使わず，**短く箇条書き**でまとめる
  - 短い時間でスライドの内容を理解してもらうため
- 京都大学は，京都市の左京区にある大学で，生徒の数は12000人くらいである．また，様々な学部がある総合大学で，各学部で活発に研究活動がおこなわれている．
- 京都大学の特徴
  - 場所：京都市左京区
  - 生徒数：12000人
  - 多くの学部を持つ総合大学
  - 活発な研究活動がおこなわれている

# 箇条書きのテクニック

- Tabで1段階中に入れる
  - Shift+Tabで1段階外に出す
- テキストの見た目を変える
  - 色を変える
  - 大きさを変える
  - 太くする, 影をつける, 上付き, 下付き, ...

# 背景を設定する

- 書式 → スライドのデザイン
- 字が見にくくなるような、うるさいデザインは避ける
- 白基調がよく使われる
  - 無難で見やすい

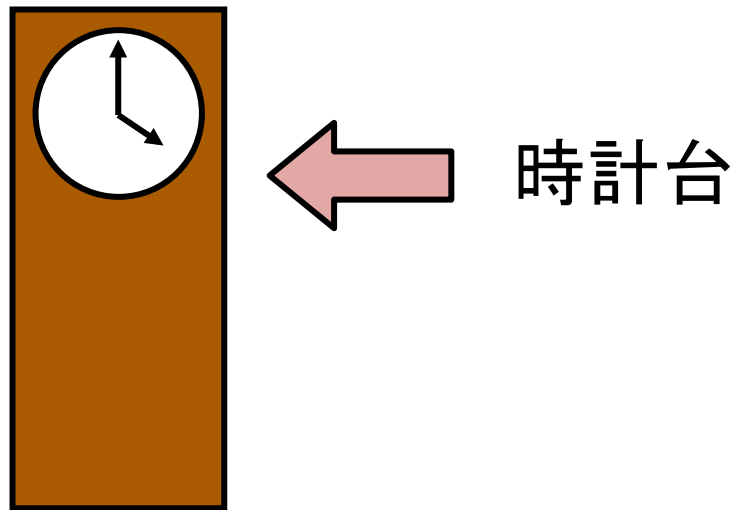
# マスタを利用する

- 表示 → マスタ → スライドマスタ
  - ここで設定すると, 全てのスライドに反映される
  - デザインの統一を簡単に実現できる
- タイトルの大きさを変える
- フォントを変える
  - 最低でも **24pt** の大きさにする
  - 欧文に和文フォントを使わない
  - 明朝体よりゴシック体のほうが目立つ
  - 例. 「MS Pゴシック + Arial」 (Windows)  
「メイリオ + Arial」 (Windows Vista, 7)  
「ヒラギノ角ゴ Pro + Helvetica」 (Mac)



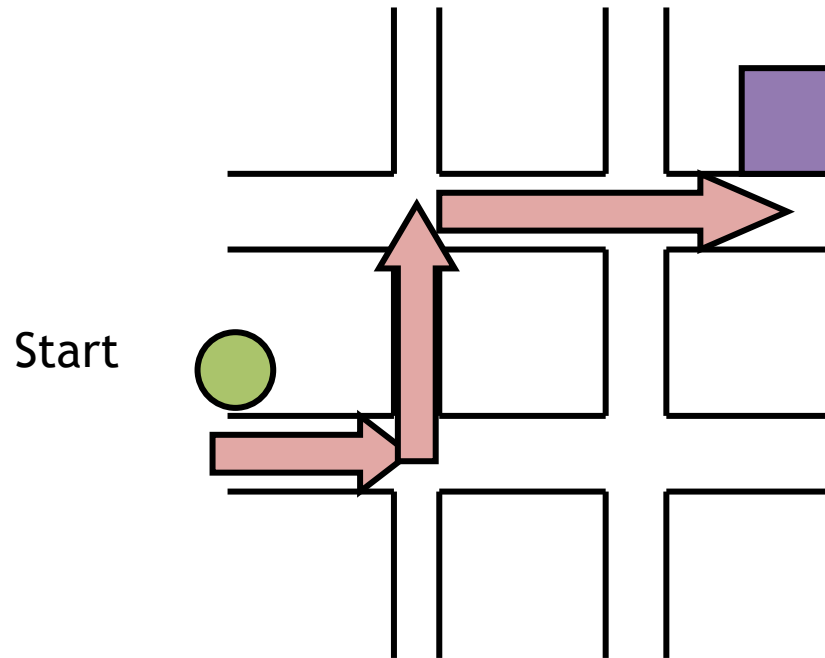
# オブジェクトを配置する(絵を描く)

- 線や四角を描く
  - 太さ, 色の調節
- オートシェイプを利用する
- テキストボックスを作る
- 図形の調節 → 配置/整列が便利



# アニメーションの作成

- アニメーションは, PowerPointの強力な機能
- その他は, OHPでも実現可能
- 注目してほしい場所を強調できる
- 流れに沿って説明できる



# 課題 (1/2)

- 下のテーマを一つ選んで発表(1回目)
  - パッチクランプ法
  - 細胞内カルシウムイオン濃度の測定
  - 免疫組織化学的手法
  - コンフォーカル顕微鏡
  - 生化学的手法
  - 分子生物学的手法
- 自由にテーマを決めて発表(2回目)  
(生命科学に関すること)

# 課題 (2/2)

- 条件
  1. 表紙のスライドに学籍番号・所属・名前を書く
  2. 最低1枚テキスト, 1枚イラストの2枚を用意する
  3. アニメーションを使う
- 締め切り: 5月12日 18:00
- PowerPointのファイルをメールで提出
  - ファイル名は "自分の名前\_0422.ppt"
  - 本文に学籍番号・所属・名前を入れる
  - アドレス:  
mahito+seitai(at)iip.ist.i.kyoto-u.ac.jp

# 参考になりそうな情報源

- Wikipedia
- ライフサイエンス辞書
  - <http://lsd.pharm.kyoto-u.ac.jp/ja/service/weblsd/index.html>
- PubMed
  - <http://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/>